

令和8年度の地域交通の取り組みについて

区では交通利便性の更なる向上に向け、コミュニティバスの試行運行やA I オンデマンド交通の試行運行など、様々な取り組みを行ってきている。令和8年度の取り組みについては2月6日に開催した地域公共交通会議において協議が整ったため、報告する。

1. 品川区コミュニティバス「しなバス」について

(実施内容)

- ・ルート変更およびバス停の追加
(詳細は別紙1のとおり)

2. A I オンデマンド交通（荏原地区）について

(実施内容)

- ・実証運行期間の1年延長
- ・運行日の変更および運行時間の拡大
- ・エリア拡大およびミーティングポイントの追加
(詳細は別紙2のとおり)

3. A I オンデマンド交通（大崎地区）について

(実施内容)

- ・実証運行に向けた事業者選定（公募）
- ・システム構築
- ・実証運行の実施
(詳細は別紙3のとおり)

1. 令和8年度の地域公共交通の取り組み(品川区コミュニティバス「しなバス」について)

(1)バス停追加・ルート変更について

- 区間近傍には、京浜急行バスのバス停「桜新道」、「いすゞ病院前」がある。
- 京浜急行バスと調整を進めた結果、利用見込みが立ったことから、バス停追加およびルート変更を行う。
 - バス停追加 : 「桜新道」は両方面、「いすゞ病院前」は西大井駅方面のみの3か所についてバス停を設置
 - ルート変更 : 「いすゞ病院前」を經由するルートに変更

■検討図 (拡大図)



■現地写真

①桜新道(大森駅方面行き)
南大井三丁目7番20号地先



②桜新道(西大井駅方面行き)
南大井六丁目8番8号地先



③いすゞ病院前(西大井駅方面行き)
南大井六丁目8番8号地先



■ポイント

- ①バス停の新設にあたっては、現在の運行ダイヤ(1時間あたり3本)を維持。
- ②これまでは往復路線であったため「大森駅北口バス停」で全員降車する必要があったが、「いすゞ病院前バス停」まで行く方に配慮し、循環路線化する。(継続乗車が可能)
- ③「桜新道バス停」には、しなバス専用バス停標柱を設置予定。
- ④「いすゞ病院前バス停(西大井駅方面行き)」については、既存の上屋付きバス停を活用。
- ⑤「いすゞ病院前バス停(大森駅方面行き)」を經由させると運行所要時間が大幅に増加し、利用者の利便性が低下するため設置を見送り。

(2)今後のスケジュール(予定)

7年度		8年度		
2月	3月	4月	5月	6月
● 地域公共交通会議				
バス停整備		周知等		
道路運送法手続き		習熟訓練・運行準備等		
		(5/15)新ルートでの運行開始		

2. 令和8年度の地域公共交通の取り組み(AIオンデマンド交通(荏原地区)について)

(1)実証運行の延長について

■これまでの実証運行の利用状況

- 1日あたりの平均利用者数は、約12人で一定の利用がある。
- ➡ サービスが浸透してきており、今後も一定の利用が見込まれる。
- 駅や病院、公共施設の利用が多い。
- ➡ 地域の重要な足となっている。
- 高齢者・障害者の利用が増えていることや、未就学児が一定数利用している。
- ➡ 多様な人の移動支援に寄与している。

➡ **実証運行期間を1年間延長**し、引き続き利用者の動向など注視していく。
また、利用者分析や運行改善を実施し、利用促進をはかっていく。

(2)運行改善策について

より効率的な運行と、更なる利便性の向上を図るため、下記の運行改善策を実施する。(令和8年4月1日～を予定。)

項目	現行	変更後	
運行日	月曜日～日曜日（祝日含む）	月曜日～土曜日（日曜日・祝日は休み）	日曜日および祝日の一日あたり利用者数は他の曜日と比べても少ない状況。
運行時間	9:00～17:00	8:00～17:00	通院の利用に際し、朝の運行時間を拡大してほしいとの要望が多数ある。
ミーティングポイント	22箇所	30箇所（あわせて運行エリアも拡大）	旗の台駅方面などに、エリアの拡大やミーティングポイントの追加の要望が多数ある。

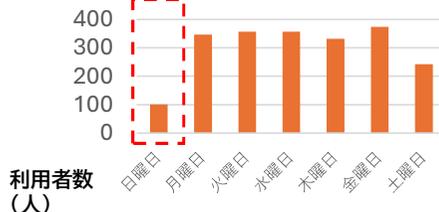
※高齢者利用の促進のため、期間限定の割引料金設定などについては引き続き検討していく。

■月別



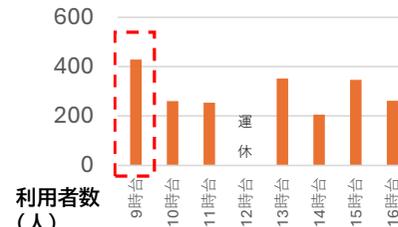
- ・ 利用者数・予約件数ともに堅調に推移している。

■曜日別



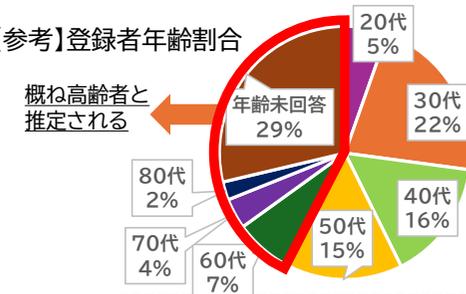
- 利用者数・予約件数ともに平日が多い。
- 日曜日の利用は比較的少ない

■時間帯別



- ・ 利用者数・予約件数ともに午前9時台の利用が最も多い。

【参考】登録者年齢割合



概ね高齢者と推定される

- ・ 年齢未回答者も含めると高齢者の利用割合が高い

2. 令和8年度の地域公共交通の取り組み(AIオンデマンド交通(荏原地区)について)

(3)新たなミーティングポイントと拡大範囲

要望の多かった旗の台駅周辺を中心に運行範囲の拡大を行う。また、新たにミーティングポイントを追加して密度を高め、利用者の利便性向上を図る。

【新規ミーティングポイントの例】

東横INN前



案内図

品川景徳学園前



案内図

現地写真



現地写真



※ミーティングポイントは調整中のものを含みます。
 ※ミーティングポイント名称は仮称です。

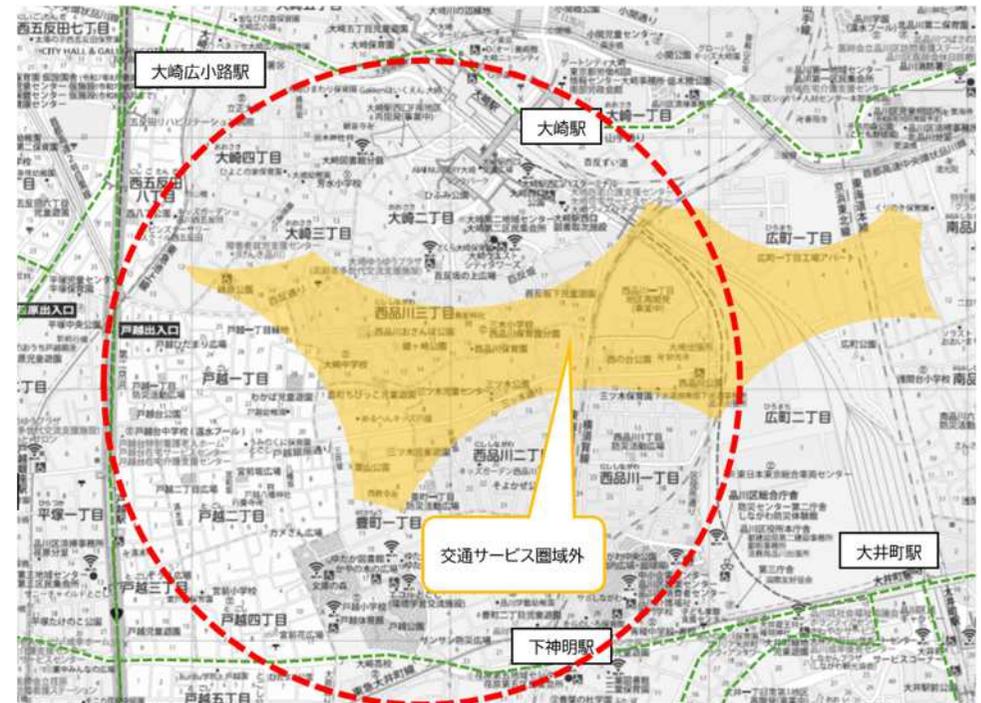
3. 令和8年度の地域公共交通の取り組み(AIオンデマンド交通(大崎地区)について)

(1)概要

現在想定する運行概要は以下のとおり。なお、今後実施する公募によって選定された事業者の提案を踏まえて詳細を決定する予定。

運行形態	予約型乗合運行 (自由経路ミーティングポイント型)
運行エリア	大崎エリア (東西約1.5km×南北約1.5km)
運行期間	令和8年10月ごろ～令和9年3月(予定)
運行日・運行時間	毎日 9時～17時(予定)
運行主体	品川区
運行事業者	公募(プロポーザル)にて選定
ミーティングポイント	30～50箇所程度を想定
車両	事業者提案による (ミニバンタイプ1台を想定)
予約方法	事業者提案による (アプリ等を想定)
決済方法	事業者提案による (アプリ内決済等を想定)

(2)運行想定エリア



(3)スケジュール(想定)

事業者選定(公募) : 令和8年2月～6月ごろ
 システム構築 : 令和8年7月～9月ごろ
 利用者説明会 : 令和8年9月ごろ
 運行開始日 : 令和8年10月ごろ
 運行終了日 : 令和9年3月ごろ